

株式会社トイエイトホールディングス



TOY EIGHT

<https://www.toyeight.com/>

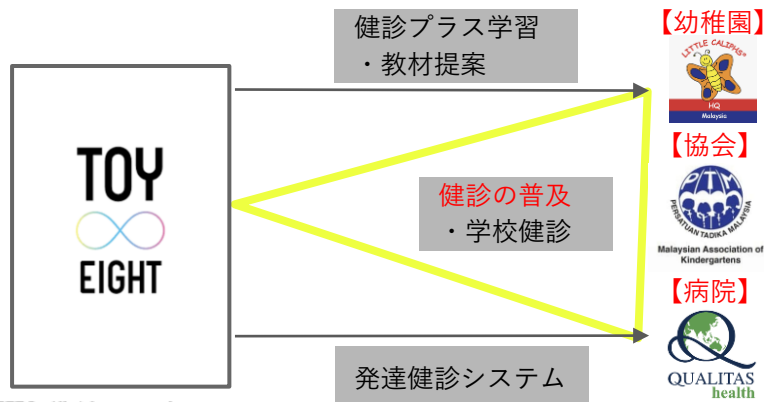
- 所在地：東京都品川区
- 従業員：26名（子会社含む）
- 会社設立年：2020年5月
- 事業内容：EdTech / ヘルステック

プロジェクト名

- マレーシアにおけるデジタル発達健診の普及実証事業

現地企業や政府との協力・連携

- 現地パートナー：Qualitas Medical Limite / Little Caliphs International / Kindergarten Association of Malaysia
- 協力・連携の内容：医療機関での販売拡充 / 学校健診の普及



現地の経済・社会課題

- 東南アジア諸国では、発達健診制度が整備されていない。発育基礎データの管理が不十分であるほか、発達障害や学習障害の兆候が見過ごされ、早期介入の機会を逸している。世界銀行によると、早期介入に関する1ドルの投資は10倍のリターンを生むほか、個別の生徒に対して学校教育が1年遅れるごとに、期待収入が9.7%減少する。

実証内容

- マレーシア政府によると、検診普及の障壁は財源と恒常的な人材の不足。弊社は政府や国立大学、財閥企業と共同でスマホで完結する発達健診を開発、病院や幼稚園に導入している。全国350カ所以上あるQualitasの診療所チェーンを使って医療業界での認知向上、拡販を図るほか、幼稚園及びマレーシア幼稚園協会との接点を利用して、学校検診制度を根付かせたい。

期待される裨益効果

- 健診をスマホゲームの要領で行い、取得データをAI解析してレポート化する技術で、専門医不在で健診が実施可能になった。最長5年のウェイトングリスト、健診料約4万5,000円と高額だった健診が、離島や過疎地でも約10分の1のコストで受けられるようになった。デジタル健診が全国に広がれば、同じ課題を持つ他のASEAN諸国への展開が期待できる。